



カップ麺容器厚さ測定装置

カップ麺の容器は熱湯を扱うため人の手にその熱さが伝わりにくいよう、断熱素材が使われます

その素材は内部に空気を多く含むような構造となっているため柔らかく、厚みをはかろうとして機械的なマイクロメータなどをあてがうとわずかにつぶれ（凹み）ます

したがって正しい計測が厄介なものです

さらに計測の手法が限られてくるため、大変手間がかかることになります

本機では2機のレーザー変位計を用いてカップの壁面を両側から位置測定を行い、その差分によって厚みを求めるものです

容器の測定点を所定の位置に置くだけで自動的に計測結果が表示されます

使用している変位計は計測有効距離の幅が広いので、サイズ（胴径）の異なる容器でも計測が可能です

精度の高い基準ゲージを用いて現場で校正できるようになっているため、常に正確な計測を行えます

写真のモデルでは4種類のカップに於いて定点計測が出来るよう自動位置決め機構を有しています

容器の形状に合わせてカスタムメイドの対応ができますのでお問い合わせください